

山形から元気なお米

「雪若丸」堂々デビュー！

あの「つや姫」の凛々しい弟君「雪若丸」が、ついに本格デビューしました！

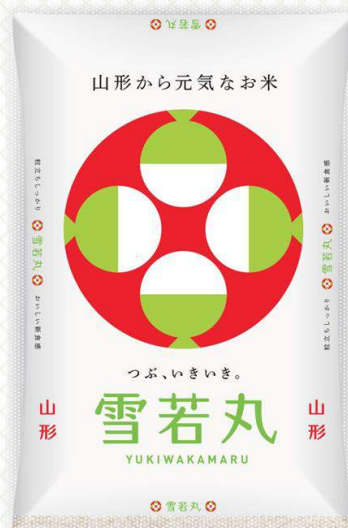
9月29日(土)には、山形市の霞城セントラルにおいて「雪若丸デビューイベント」が開催され、山形県内で一斉に販売が始まりました。

間もなく関西地区の店頭にも雪若丸がお目見えします！是非、お買い求めいただき、「際立つ白さとつや」「しっかりとした粒感と粘りが両立した新食感」「あっさり上品な味わい」をお楽しみください！

今号では雪若丸について詳しく紹介いたします。

つや姫ともども雪若丸も応援くださいますよう

よろしく願いいたします！



◆9月29日(土) 雪若丸県内デビューイベント◆



心待ちしにしていた約200名の方々が集まり、雪若丸のデビューをお祝いしました。セレモニー後の販売会では、用意した2kg入り200袋が15分で完売しました。

◆9月13日(土)「つや姫」「雪若丸」の稲刈りイベント◆



山形県農業総合研究センターにおいて、チーム雪若丸の若手農業者や若手職員、モンテディオ山形の選手やつや姫レディの皆さんたちと吉村知事が、つや姫と雪若丸の稲刈りを行いました。

つぶ、いきいき 山形から元気なお米 粒立ちしっかりおいしい新食感

「雪若丸」は平成15年に人工交配を行ない、15年の歳月をかけて育成されました。

昭和57年以降に県で育成された112番目（系統）の米であり、米どころ山形の県主力品種「はえぬき」の遺伝子を受け継いでいます。

今年は約1,700haで栽培され、1万tの収穫を見込み、県内外で販売されます。

■「雪若丸」の系譜図 交配年次:平成15年



■名前の由来

際立つ白さとつやのある外観が雪のように美しく、お米のしっかりとした粒感や稲姿などが男性的であることに加え、「つや姫」の次に生まれたお米であることから「雪若丸」と命名されました。

■ロゴマークの秘密

「日本の元気を食卓から」をテーマに、大きな赤い丸は日本と太陽を、小さな緑色の丸はたっぷりご飯が盛られたお茶碗を表し、食卓に集まった家族とその笑顔を表現しています。

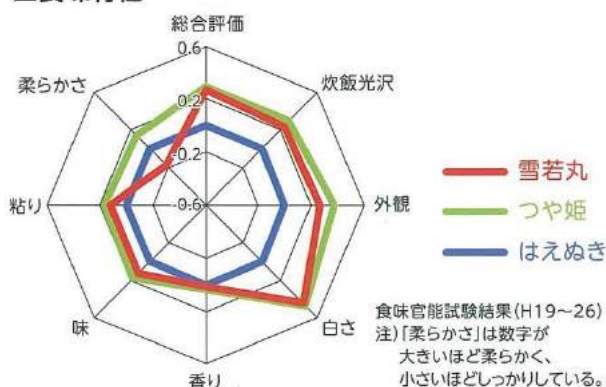


雪若丸ロゴマーク

■食味・食感

炊いた雪若丸は、はえぬきよりも白く、外観が良く、つやがあります。食べた際の「しっかりとした粒感」と「適度な粘り」が両立した‘新食感’が最大の特長です。

■食味特性



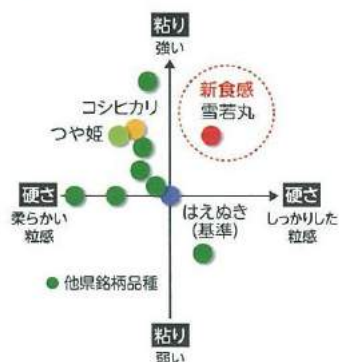
■県内産品種との比較

〔山形県水田農業試験場、平成20年~27年産〕



■他県産銘柄品種との比較

〔県産は農総研センター産、他県銘柄品種は首都圏米穀店から購入(平成28年産)〕



■料理

雪若丸は粒立ちがしっかりしているため、寿司やカレー、炒飯やピラフなどの料理とも相性抜群。食べ盛りのお子さんがあるファミリー層向けのお米です。



「雪若丸」取扱店説明会を開催しました

9月9日(日)、大阪市において、関西地区の米穀小売専門店を対象に、今年本格デビューする雪若丸の取扱店説明会が開催されました。

県からは山形「つや姫」「雪若丸」ブランド化戦略推進本部をはじめ、全農山形県本部、チーム雪若丸、つや姫レディが参加し、雪若丸の特長や生産戦略、販売戦略について説明しました。

参加した約30名の米穀小売専門店の方々からは、雪若丸の販売戦略などについて質問がなされるなど、活発な意見交換が行われました。

また、チーム雪若丸とつや姫レディが決意表明を行い、最後に参加者全員が「売るぞー！やるぞー！頑張るぞー！」の大きな掛け声で、雪若丸の販売に対する気持ちを一つにしました。



東北6県観光展で山形県をPR!

9月28日(金)、29日(土)の2日間、ディアモール大阪ディーズスクエアで、「東北6県観光展」を開催しました。

会場には各県の観光ポスターやパンフレットを用意し、これからの季節の東北の魅力をPRしたほか、抽選で東北旅行が当たるアンケートを実施したり、ペロリンをはじめとする各県のゆるキャラが登場するなど、来場したお客様を盛り上げました。

たくさんのお客様が足をとめてパンフレットを手にとってくださり、なかには「この冬に旅行に行こうと思っている」、「行ったことがないけれども、ぜひ行ってみたい!」と声を掛けてくださるお客様もあり、東北の観光が関西の方にも浸透しつつあることを実感することができました。



山形はこれから紅葉の見頃を迎えます。月山、蔵王などの高山と市街地で時期が異なるため、1か月以上紅葉を楽しむことができます。

紅葉の見頃情報は、山形県観光情報ポータル「やまがたへの旅」
<http://yamagatakanko.com/>をご覧ください。





頑張れ！モンテディオ山形

サッカーJ2モンテディオ山形は、9月9日(日)に山口市の維新みらいふスタジアムでレノファ山口と、9月24日(月・祝)には石川県西武緑地公園陸上競技場でツエーゲン金沢とそれぞれアウェー戦を戦いました。

レノファ山口戦ではFWの小林選手がフリーキックのこぼれ球を押し込み先制、後半は粘り強く1点を守りきり3か月ぶりのアウェー戦での勝利となりました。ツエーゲン金沢戦では前半にディフェンスの裏を取られ失点、その後攻撃を立て直しましたが1点が遠く惜敗となりました。

モンテディオ山形はシーズン8試合を残して現在9位。昇格プレーオフ圏内の6位以内を目指してこの後の試合も頑張ってもらいたいです。

また、両試合では試合開始前に会場にブースを出展して山形県の観光・物産PRを行いました。つや姫などが当たるダーツゲームを行ったところ、地元サポーター、遠路山形から駆け付けたモンテサポーター双方に参加していただき、試合に負けない盛り上がりとなりました。



イベント情報

■阪神の東北6県物産展

- 10月17日(水)～10月23日(火) 午前10時～午後8時(最終日は午後4時まで)
- 阪神百貨店梅田本店 8階催事場

■ご当地キャラ博2018

- 10月20日(土)、21日(日) 午前9時～午後3時
- 彦根市中心市街地(夢京橋キャスルロード、四番街スクエア、京橋口駐車場他周辺)
- 山形県からはペロリンが参加します!

おすすめテレビ番組(山形県関連) (yahoo テレビから)

◆美の巨人たち 若冲の再来?天才絵師現る...横山峯山『紅花屏風』驚異の人物描写

10月6日(土) 22時～22時30分 テレビ大阪

まるで伊藤若冲!江戸時代にその名を轟かせた天才絵師が現代に蘇った!執拗なまでの観察に裏付けられた220人もの息遣い...京都の絵師が山形に残した名作の謎と素顔に迫る。

◆ニッポンの里山 ふるさとの絶景に出会う旅「炎の恵み森の焼畑 山形県鶴岡市」

10月9日(火) 7時～7時10分 NHKBSプレミアム

焼畑で昔ながらの野菜作りが続く山形県鶴岡市。農薬も化学肥料も使わない焼畑で作られる個性的な味の野菜をいかした地元の料理店に、今全国から客が集まる。